

\* Bugenhagen(ブーゲンハーゲン) というタイトルは? ルターの協力者で、宗教改革を推進した人物から名付けました。

▶ サバティカルから戻られた山口麻衣図書館長よりご挨拶です。

長引くコロナ禍で、対面とオンラインのハイブリッド対応での大学での学びが続いています。対面授業の表情の見える安心感に気づくとともに、オンラインでのグループ討議など新たな双方向の学びの良さも体験して理解できました。With/Afterコロナの大学での学びは、従来の学びのスタイルに多様なデジタル技術を応用した学びになっていくのではないのでしょうか。大学図書館も書籍等のデジタル化や、図書館機能のバーチャル化が進み、将来はAIを活用した情報管理などのDX(デジタル・トランスフォーメーション)が求められるでしょう。そのような変化に戸惑いそうな予感がしま

すが、落ち着いた静寂の中での学びの場、アクティブラーニングによる学びあいの場としての図書館という空間の大切さは変わらないと感じています。また、学びのための媒体が多様化し、テクノロジーを活用した文献把握などの必要性が高まってきたことから、文献検索が苦手な人も利用しやすくする工夫や学修支援なども今後ますます大切になりそうです。今回のコロナ禍の体験を活かし、変わるものと変わらないもの、ヒューマンなもの非ヒューマンなものを上手に調和させた図書館になっていくことを願っています。



## 本ってどうやって探すの?—OPAC検索してみよう

### タイトルで探す

OPACの〈書名・叢書名〉の欄に入力して検索します。OPAC

### キーワードで探す

OPACの〈フリーワード〉の欄にキーワードを入力して検索します。キーワードの組み合わせを工夫して何度も試してみよう。

**point!** キーワードが思いつかない時は辞書・辞典やGoogleなどの検索エンジンを利用しても◎  
まずは1冊手に取って目次やまえがきに目を通し、キーワードになる言葉を見つけてはOPACで検索。これを繰り返すと、だんだんと探している本に近づきます。

### テーマ(主題)で探す

OPACの〈分類コード〉(=分類番号)を絞って調べます。書庫の図書はテーマごとに並んでいます。右の配架図を参考にし、調べたいテーマに関する図書が並ぶ書架(本棚)を見に行ってみましょう。

**point!** 請求記号は資料の住所の様なもの。図書の背に貼ってあるラベルに記載されています。

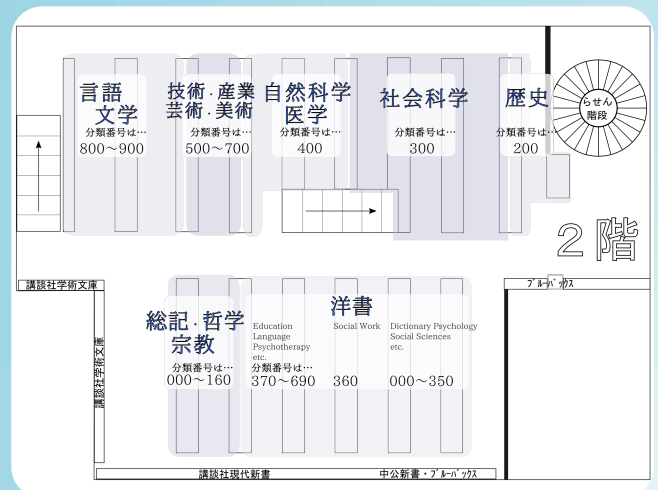
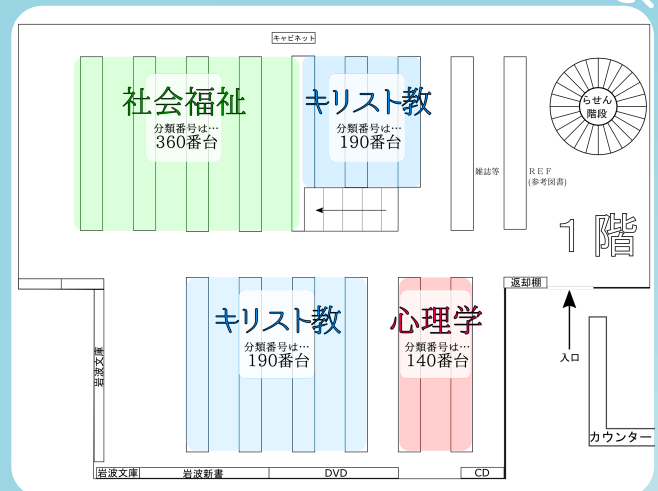
.....	分類番号
.....	著者記号
.....	副本記号

**point!** 「精神療法」というテーマ(主題)で調べる時、心理学の側面から書かれている「精神療法」の本は【請求記号:146.8】なので書庫1階の入口付近にあります。医学の側面から書かれている「精神療法」の本は【請求記号:493.72】なので書庫2階にあります。今あなたが調べたいテーマがどちらなのかかわからない場合は、両方の図書それぞれ数冊を見てみるとgood! その時見る本は、入門書や概説書がわかりやすくおすすめです。

**point!** 図書を探す時、1冊ずつ丁寧に読んでしまうと時間がかかるため、タイトルや目次、まえがき(はじめに)にざっくりと目を通しましょう。ある程度、図書が集まってからじっくり読むと効率アップできます。

### 配架図

拡大表示



# 連載・とサポ文学館

第十二回 『バウムクーヘン』 谷川俊太郎著

～図書館サポーター（とサポ）による、文学にまつわるリレーエッセイ～

この本と出会ったきっかけは、大好きな叔母からの「二十歳の誕生日プレゼント何がいい？」でした。考えた結果、表紙とタイトルを見て、この詩集に決めました。一目惚れでした。

思えば小学校の頃、谷川俊太郎さんの『いちねんせい』という詩集が大好きで、毎晩のように読んで大爆笑していました。彼がいなければ詩とは出会っていなかったかもしれません。まさに恩人です。

この詩集は全編を通してひらがなで書かれています。不思議と読みにくさは全くありませんでした。予想以上に繊細で鋭い言葉で綴られているので、むしろはっとさせられました。

家族とはなんだろう？（「かぞく」「ハハのむすめ」「チチのこいびと」）戦争とは？（「はらっぱ」）誰かを好きになるとは？（「すきになると」）誰かと、あるいはひとりであるとき、どんなことを考えているだろうか？（「ひとり」という詩の後に「ふたり」という詩があります）などなど。

どの詩においても、私自身が意識せず、ふと考えて感じることを言葉にしてくれていると感ずります。

谷川さんによれば、「私の中に今もひそんでいる子どもの言葉をかりて」いるのだそうです。

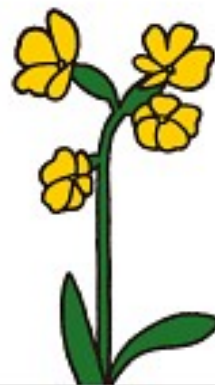
また、このようにも語っています。

「ヒトが木の年輪（バウムクーヘン！）のように精神年齢を重ねていくものだとしたら、現在の自分の魂の中にゼロ歳から今に至る自分がいてもおかしくありません」タイトルのバウムクーヘンはあの美味しいケーキではなかったのです！驚きもありましたが、それ以上にそんな風に年齢を重ねたいと思いました。

皆さんもぜひ、この本を手にとって、様々なことを感じていただけたら幸いです。

（キリスト教人間学コース4年 大江佑実）

バウムクーヘン  
谷川俊太郎



谷川俊太郎『バウムクーヘン』

（ナノロク社,2018）

請求記号:911.56||Ta88-2

OPAC

図書館サポーター（通称とサポ）の学生さんが交替でエッセイを担当するこのコーナー。書いてみたい人は図書館までご連絡ください☆

また、図書館が好きな人、本や映画についてとサポメンバーや館員と語りたい人、とサポになってみませんか？たぐいまのコロナ禍でもできる活動を準備中♪

今回担当の大江さんからは、今まで映画や詩集など様々な作品を紹介して頂きました。彼女のおススメ作品は現在図書館入口で展示していますのでぜひ見てくださいね（矢野）

## 論文ってどうやって探すの？—CiNiiを使ってみよう



論文やレポートを書く時の参考文献は本だけではありません。

最新の研究はまだ本として出版されていないので論文を参考にしたり、引用する事もよくあること。でも論文ってどうやって探したらいいの？

論文を探すには、CiNii Articlesを利用して検索します。OPAC検索と同様、タイトルが分かっている場合は〈タイトル〉の欄に入力して調べます。キーワードで検索する場合も同義語・類語でも検索し適切なキーワード（＝検索語）を探していきます。その他にも国立国会図書館オンライン、J-STAGEやGoogle Scholarも活用できます。

point

専門用語が思いつかず、うまく検索できない時は…

オープンアクセス（全文公開）の論文に目を通し、検索語となる単語を探してみよう。

投稿論文にはキーワードが設定されていることが多いので、これらを利用して検索するのも◎

CiNii 日本論文をさがす Articles

CiNiiの詳しい使い方はこちら

### 放送大学の番組で図書館が紹介されました！

「読みたいに答える図書館～読書バリアフリーの理論と実践」（放送大学学園制作番組）でルーテル学院大学図書館の障がい学生サービス（テキストデータ化の取り組みなど）が紹介されました。今後も再放送が予定されています。詳細は番組案内ホームページをご覧ください。https://bangumi.ouj.ac.jp/bslife/

編集後記:1年生は授業になれてきましたか？他の学年でも実習が始まったり、徐々に忙しくなってきましたね。今回はよくある質問でもある「資料の探し方」を紹介してみました。もちろん、様々な方法がありますので、1つの方法として参考にしてください。これから、レポートや課題でさらに忙しくなる前に図書館の使い方を熟知しておく、課題提出直前に焦って図書館に駆け込む…なんてこともありません。また、同じ講義をとっているほかの人が借りていて、読みたい資料がない！ということもあります。早めの準備をおすすめします。(松田)

Bugenhagen No. 50

編集・発行 ルーテル学院大学図書館

TEL/FAX 0422-31-4814

図書館ウェブサイト URL: https://www.luther.ac.jp/library/

2021年5月28日発行

〒181-0015 三鷹市大沢3-10-20

Twitter公式アカウント: @Luther\_Lib